

第6回アイアイステーション寄せ植えポイント

R80606 平松

今回選んだ6種類の苗は、どれも夏の暑さに強く、からふるで非常に見栄えのする花たちです。プランターへの配置は植物の背の高さ(草丈)と日当たり湿度の好みを考慮すると、全員が健康で美しく見えるはずです。

前後3株ずつ、おすすめの配置パターンを提供しますので、参考にしてください。

寄せ植えの鉄則は、後ろに背の高いもの、前に低く広がる(または垂れる)ものです。

少し日陰を好むトレニアを、端に寄せることで、全員が気持ちよく育ちます。

後列			
アンゲロニア	けいとう	マリーゴールド	
前列			
トレニア	メランポジウム	アメリカンブルー	

この配置のポイント

アンゲロニアはシュッと上に伸びる

けいとうは存在感のある主役級

マリーゴールド はこんもり高くなる

これらを後ろに植えると、立体感が出ます

前列は、アメリカンブルー 横に這うように広がる

トレニアは少し垂れ下がり気味に育つので手前に配置するとプランターの縁を隠してくれます

トレニアは少し日陰が好きなので、後ろのアンゲロニアやけいとうの影を利用するといいかも？

花名	太陽の好み	水やりのコツ	きれいに育てるワンポイント
アメリカンブルー	太陽が大好き	乾くまで待つ	枝先を時々切ると、花数が増えます
トレニア	半日陰OK	お水大好き	水切れに弱いので、夏はたっぷり水をやる
けいとう	太陽が大好き	乾いたらたっぷり	終わった花は早めに切ると次が咲きます
マリーゴールド	太陽が大好き	乾いたらたっぷり	はながらをこまめに摘むと病気にならない
アンゲロニア	太陽が大好き	乾いたらたっぷり	背が高くなったら半分くらいに切る
メランポジウム	太陽が大好き	乾いたらたっぷり	自然に育ってくれるので何もしなくてよい

今年も皆さんと一緒に、色鮮やかなお花で地域を明るく見守っていきましょう
暑さに気を付けて、楽しいガーデニングの時間をお過ごしください

奥

アンゲロニア

けいとう

マリーゴールド



トレニア

メランポジウム

アメリカンブルー

手前